

第五卷第二号（昭和二十七年二月）目次

論文

交換価値と価値……………山本二三丸  
——価値法則論を中心として——

会計学の展開……………品田 誠平

労働の強化と相対的剰余価値について……………宇治田富造

日本民法典論争の社会・経済的基礎に就いて(1)……………宮川 澄

資料

信州製糸業における「マニユファクチュア」の成立……………近藤 晃

論文

第六卷第一号（昭和二十七年十二月）目次

経済学の方法について……………宮川 実  
——宇野弘藏氏著「経済原論」の方法にたいする私見——

利子生み資本小論……………三宅 義夫

日本民法典論争の社会・経済的基礎に就いて(二)……………宮川 澄

生産発展段階規定にかんする方法的考察……………加藤 誠一

資料

英国団結禁止法の社会政策的意義について……………内藤 則邦  
——一七九九年、一八〇〇年法の一研究——

明治以降における桐生機業の生産構造と技術……………田坂登仕雄

——我国産業技術発達史のひとこま——

河 西 太 一 郎

編 集 兼 行 者

十 条 印 刷 株 式 會 社

印 刷 所

東 京 都 北 区 中 十 条 3 の 14

立 教 經 濟 學 研 究

第 六 卷 第 二 号

¥ 130 (千16)

立 教 大 學 經 濟 學 研 究 會

所 行 發 售 所

東 京 都 豊 島 区 池 袋 3 丁 目

電 話 大 塚 (86)3121 (代 表)

振 替 口 座 東 京 2 3 6 4 0

刷 行 昭 和 23 年 2 月 28 日 印 刷  
昭 和 23 年 3 月 5 日 發 行